


企業の誇り～わが社のここが素晴らしい～

(須坂創成高等学校創造工学科デュアルシステム協力企業会)

2024年4月1日現在

企業概況	会社名	アスザックフーズ株式会社	従業員数	450人	アスザックフーズ 	
	所在地	須坂市米持町 293-45	電話番号	026-245-2531		
	代表者氏名	代表取締役 久保正直	担当者職氏名	人事チーム 久保勇典		
	経営理念	「人が好き。自然が好き。」	創立年月	1963年11月		
	主要製品	フリーズドライ・エアドライ食品				
	事業内容	フリーズドライ・エアドライ食品の開発、製造、販売				

1 会社のイメージを一言で表すキャッチコピー

グループスローガン【人が好き 自然が好き】

スローガンには、常に『好きな人のために、大切な人のために』という気持ちで、人や社会に向かってものづくりをしていこう という意味が込められています。

2 技術で優れているところ



■国内・海外に自社農場を持ち、栽培の研究からフリーズドライ技術の研究開発・分析、調理・包装・出荷までのすべてを自社で一貫生産できる体制を整えています。

■最先端の分析体制を誇り、安心安全で美味しい商品の開発を進めています。

■特許を多数取得！開発体制を充実させ、最先端技術である「フリーズドライ技術」について、日々技術革新を続けています。

3 製品で優れているところ

アスザックフーズの製品

<p>自社製品</p> 	<p>業務用 (OEM) 製品</p> 
---	--

乾燥食品のパイオニアとして、幅広いラインナップを展開。
 自社製品では、主力のスープ系を中心に、お惣菜やデザートドリンク、スナック等、
 フリーズドライの可能性を広げるような、独自性のある商品の開発を積極的に進めています。
 更には、お湯だけではなく、水・牛乳・ワインで戻す技術等、世界初の商品を多数展開！
 また、業務用として使われる「野菜の乾燥具材」においては国内トップシェアを誇ります！



上の図にあるように、フリーズドライ市場は現在大きな注目を集め、様々な分野に展開が進んでいます。
 今後も、フリーズドライ技術を使って世の中に新しい価値を提供し、様々な方の食生活に貢献していきます。

4 組織力で優れているところ(納期が早い、コストが安い等)

- 日本・ベトナム・中国の3ヶ国に拠点をもち、グローバルに事業を展開(海外工場3拠点)
- アスザック株式会社(P&D 事業部)でフリーズドライ装置の内製化、包装機械の改良をするなど、グループの総合力を発揮
- 部署間の連携力が強み。部署を越えたプロジェクトによる、スピード感のある製品開発を実現

5 人材で優れているところ(技能の達人がいる等)

- 若手が活躍する、活気あふれる職場環境！(平均年齢37歳)
- 研修内容が充実し、手厚い教育体制が整備されています。人材育成に力を入れています！
- 開発・設計・工場技術・システム・品質管理などものづくりのプロフェッショナルが在籍！
- 工場内の自動化・IoT化・システム化も積極的に進めています！



6 その他で優れているところ(設備がすごい、自動化率がすごい等)

- 日本・中国・ベトナム全ての製造拠点において、ISO22000・FSSC22000を取得
- 社内行事で様々な方と交流できる！(BBQ、ボート大会、ソフトボール大会、バレー大会…)
- 保有施設が充実(社内ライブラリーあり。菅平にテニスコートあり、社員はBBQや宿泊でいつでも使用可)

生徒実習可能な作業に○を付けて下さい。(過去に実績有り、または今後可能なもの)

挨拶訓練		金属熱処理		2D・3DCAD 設計	○
清掃訓練		熱処理、加工、寸法測定		3D プリンタ(設計/製作)	
ミーティング参加	○	ルータ加工、塩基板・ガラス板		3D スキャナ(データ作成/検査)	
プレゼン等の発言・発表体験	○	メッキ処理		電気機器製造・組立	○
機械加工一般		プラスチック部品の成型加工		配電盤組立・制御装置製作	○
製造の一連の流れ(加工～出荷)		プラスチックの成形・仕上げ検査		配線加工・組立	○
金属部品の切削加工		プラスチック成形機の機械組立		プリント基板実装	
NC 旋盤		順送プレス金型の分解・組立		電子部品等の製造・組立	
MC 加工		金型設計と製作・組立		PLCシーケンサ制御プログラム	○
精密板金加工		CAD・CAMによる製造工程		ロボシリンダー制御プログラム	○
プレス加工		ゴムの成分配合、特性検査		電子回路基礎	
ワイヤー放電加工		製品検査、測定、品質管理		マイコン制御・プログラミング	
溶接技術		生産設備等の保守・保全	○	ソーラシステム組立・プログラム	
レーザー溶接		乾燥食品製造・機械のメンテナンス	○		
鋳造技術、鋳型製作		加工ライン	○		